

令和8年(2026年)3月11日

保護者の皆様

札幌市立上野幌中学校
校長 太田 尚代

学校評価アンケート（保護者用）・学校生活アンケート（生徒用）の結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育に対し御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。さて、昨年11月に実施いたしました「学校評価アンケート（保護者用）」と「学校生活アンケート（生徒用）」の御協力、誠にありがとうございました。この度、その結果集計と分析が終了しましたので御報告いたします。得られた分析結果については、今後のより良い学校教育のために活用し、生徒・保護者の皆様に還元できるよう取り組んでまいります。今後も、本校の活動により一層の御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

評価の数値は肯定的回答（そう思う・だいたいそう思う）の合計により「%」で表示

No.	生徒	評価	保護者	評価
教育目標 1			学校は、ご家庭に教育の方針や取組についてわかりやすく伝え、実現するよう努めている。	79.3%
目的性目標 2	学校では、自分のよさや可能性に気づき、主体的に活動する機会があると思う。	90.0%	お子様は、学校で自分のよさや可能性に気づき、主体的に活動する機会があると感じている。	75.2%
3	学校では、失敗を恐れず、勇気をもっていろいろなことに挑戦することができると思う。	74.0%	お子様は、学校では、失敗を恐れず、勇気をもっていろいろなことに挑戦することができると感じている。	60.7%
4	学校では、互いの個性を認め、いろいろな人と協力して物事をすすめることができると思う。	94.0%	お子様は、学校では、互いの個性を認め、いろいろな人と協力して物事をすすめることができると感じている。	84.0%
学習 5	自分は、授業の内容が「わかる・できる・楽しい」と感じている。	78.7%	お子様は、授業の内容が「わかる・できる・楽しい」と感じている。	64.4%
6	自分は、学習面での努力や成果を適切に評価してもらっていると感じている。	91.8%	お子様は、学習面での努力や成果を適切に評価されている。	76.7%
7	自分は、学習について、先生方に適切にアドバイスをもらっていると感じている。	90.9%		
生活 8	自分は、先生方が学校生活について、親身になって相談に乗ってくれると感じている。	92.3%	学校は、生徒理解のもと、生徒に寄り添った生活相談・支援に努めている。	76.6%
9	上野幌中学校は、いじめのない学校づくりに取り組み、居心地がよく、心の落ち着く場であると思う。	80.5%	学校は、いじめのない学校づくりに取り組み、居心地がよく、お子様は、安心して学校に通っている。	80.6%
10	自分は、あいさつや時間のけじめなど中学生としてしっかりできていると思う。	83.2%	お子様は、中学生としての基本的な生活習慣が身に付いている。	78.2%
キャリア教育 11	自分は、総合的な学習の時間で学んだことが、将来の進路や職業、自分の生き方を考えていく上で役に立つと感じている。	88.6%	教職員は、ご家庭やお子様の学習・進路相談について親身に対応している。	79.9%
12			学校は、総合的な学習の時間を通して、お子様自身がこれからの自分の生き方を考えていけるように支援している。	75.4%

道徳教育 13	自分は、道徳の時間を通して考えたことや学んだことが、自分の成長に生かされていると感じている。	90.5%	学校は、道徳の授業を通して、お子様の豊かな心を育み、社会性や人間性の向上を目指して指導している。	87.4%
特別活動 14	自分は、学級活動・生徒会活動や行事を通して、自分の心の成長(主体性や協調性など)を感じる。	90.0%	お子様は、学級活動・生徒会活動や行事に積極的に取り組み、成長(主体性や協調性など)していると感じる。	83.3%
環境整備 15	学校は、清掃が行きとどき、学習・生活の場として、過ごしやすい環境だと思う。	94.1%	学校は、生徒の学習・生活の場として、過ごしやすい環境である。	82.2%
ICT活用 16	ICT クロームブックなどは、授業や特別活動などで活用され、自分の取組に役立っていると思う。	94.1%	ICT 機器(クロームブックなど)は、授業や特別活動などで、適切に活用されている。	88.9%
開かれた学校 17			学校は、学校の取組や生徒の様子を、お便りや HP で適切に伝えている。	80.1%
18			学校は、保護者と協力して教育を進めようとする雰囲気がある。	75.9%

- ・生徒質問については、14 項目中 13 項目(1 項目は同程度)において、昨年度よりも肯定的な回答が増えました。
 - ・保護者と生徒の捉えに差がある項目(2, 3, 5, 6, 8, 15)があります。保護者質問 17、18 にあるように、学校から保護者への伝達頻度や方法を工夫していく必要がありそうです。
 - ・目指す生徒像 3、学習 5 については、保護者・生徒共に相対的に低い値を示しています。しかしながら、昨年度と比較すると肯定的な回答が増えました。教師の授業改善をはじめ、学校生活のあらゆる場面で挑戦する機会を創出できる取組みが成果として表れているようです。
 - ・生活 9 については、教育相談をはじめ、安心・安全な環境づくりに一層力をいれていく必要があります。
- ※学習・ICT アンケート(市教委)では、「自分の意見を進んで発言しようとする」について低く(67.0%)表れています。また、スマホなど ICT 機器の使用における自己管理において 35~45%ができていない、と回答しています。

◇ご意見・ご感想について

保護者、生徒から「学校が楽しい」「満足している」など充実感や安心・安全に関する回答を多くいただきました。以下に改善点について掲載いたします。

・清掃活動の割り当てのない場所についての清掃をしていただきたい。(施設設備についての要望)	主体的に環境整備ができる生徒の育成に取り組むことで解決を図りたい。(修繕に関わるものは、学校ではなく札幌市の案件となります)
・成績評価や定期テスト廃止についての不安がある。	昨年度も同様の質問がありました。今後も継続して学校としての在り方を伝え続ける工夫をする必要があります。また、各教科による指導を継続して充実させていきます。 →PTA 懇談時に教務係による説明(プリントの充実含む) 授業オリエンテーションの実施とフィードバック時の面談(評価の説明) 学級担任だけに頼らない教育相談の充実 評価時期の共有(教師間、教師と生徒) など
・不登校生徒の進路に対する不安の解消について	引き続き、進路選択へ向けた、評価評定の明確化や出席日数の扱いについて適宜お知らせいたします。
・ICT 利用のデメリットに対する懸念	文科省の通知により、GIGA スクール構想や ICT の活用を積極的に行うことは継続となります。引き続き、メディア情報リテラシーについての指導の充実を行っていきます。
・給食について →米食の増加(要望)	食育の充実とバランスのよい給食を継続して提供してまいります。

貴重な御意見・御感想をいただき、ありがとうございます。保護者の皆様には、ぜひ、学校まで足を運ぶ機会を増やし、様子をご覧いただきたく思います。よろしく申し上げます。本件について、御意見・御質問などがある方は、学校まで御連絡ください。
(上野幌中学校 TEL 895-0531)

2025 生徒用（結果一覧）		R7(2025)	回答数 220	対象生徒数 239	回答率 92%
設問		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	学校では、自分のよさや可能性に気づき、主体的に活動する機会があると思う。	74	124	16	6
2	学校では、失敗を恐れず、勇気をもっていろいろなことに挑戦することができると思う。	51	111	53	4
3	学校では、互いの個性を認め、いろいろな人と協力して物事をすすめることができると思う。	108	96	11	2
4	自分は、授業の内容が「わかる・できる・楽しい」と感じている。	50	120	35	11
5	自分は、学習面での努力や成果を適切に評価してもらえていると感じている。	80	122	17	1
6	自分は、学習について、先生方に適切にアドバイスをもらっていると感じている。	85	115	17	3
7	自分は、先生方が学校生活について、親身になって相談に乗ってくれると感じている。	95	108	14	3
8	上野幌中学校は、いじめのない学校づくりに取り組み、居心地がよく、心の落ち着く場であると思う。	67	110	32	11
9	自分は、あいさつや時間のけじめなど中学生としてしっかりできていると思う。	68	115	30	7
10	自分は、総合的な学習の時間で学んだことが、将来の進路や職業、自分の生き方を考えていく上で役に立つと感じている。	82	113	19	6
11	自分は、道徳の時間を通して考えたことや学んだことが、自分の成長に生かされていると感じている。	97	102	17	4
12	自分は、学級活動・生徒会活動や行事を通して、自分の心の成長(主体性や協調性など)を感じる。	86	112	17	5
13	学校は、清掃が行きとどき、学習・生活の場として、過ごしやすい環境だと思う。	102	105	10	3
14	ICT機器(クロームブックなど)は、授業や特別活動などで活用され、自分の取組に役立っていると思う。	117	90	10	3

保護者用（結果一覧）		R7(2025)	回答数 147	対象家庭数 219	回答率 67%
設問		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1 [教育目標]	学校は、ご家庭に教育の方針や取組についてわかりやすく伝え、実現するよう努めている。	21	94	25	5
2 [目指す生徒像]	お子様は、学校で自分のよさや可能性に気づき、主体的に活動する機会があると感じている。	29	80	31	5
3 [目指す生徒像]	お子様は、学校では、失敗を恐れず、勇気をもっていろいろなことに挑戦することができると感じている。	30	58	46	11
4 [目指す生徒像]	お子様は、学校では、互いの個性を認め、いろいろな人と協力して物事をすすめることができると感じている。	43	78	19	4
5 [学習]	お子様は、授業の内容が「わかる・できる・楽しい」と感じている。	12	82	37	15
6 [学習]	お子様は、学習面での努力や成果を適切に評価されている。	22	90	26	8
7 [生活]	学校は、生徒理解のもと、生徒に寄り添った生活相談・支援に努めている。	24	87	26	8
8 [生活]	学校は、いじめのない学校づくりに取り組み、居心地がよく、お子様は、安心して学校に通っている。	31	85	18	10
9 [生活]	お子様は、中学生としての基本的な生活習慣が身についている。	29	86	24	8
10 [キャリア教育]	教職員は、ご家庭やお子様の学習・進路相談について親身に対応している。	27	88	21	8
11 [キャリア教育]	学校は、総合的な学習の時間を通して、お子様自身がこれからの自分の生き方を考えていけるように支援している。	23	84	27	8
12 [道徳教育]	学校は、道徳の授業を通して、お子様の豊かな心を育み、社会性や人間性の向上を目指して指導している。	24	101	14	4
13 [特別活動]	お子様は、学級活動・生徒会活動や行事に積極的に取り組み、成長(主体性や協調性など)していると感じる。	45	75	18	6
14 [環境整備]	学校は、生徒の学習・生活の場として、過ごしやすい環境である。	24	96	19	7
15 [ICT活用]	ICT機器(クロームブックなど)は、授業や特別活動などで、適切に活用されている。	39	89	15	1
16 [開かれた学校]	学校は、学校の取組や生徒の様子を、お便りやHPで適切に伝えている。	33	84	23	6
17 [開かれた学校]	学校は、保護者と協力して教育を進めようとする雰囲気がある。	18	92	28	7